

聖徳通信

2013.1

vol.06

保存版

 次回は
2013.2.25
 発行予定です

CONTENTS

お知らせ……………	01	平成24年度 春期スクーリング 受講申込書 ……	05
平成24年度 春期スクーリング日程／		Book Select ～学習・将来司書として役立つ書籍紹介～／	
平成24年度 春期スクーリング……………	02	2011年9月修了生からのアドバイス……………	07
科目終了試験……………	03	【裏表紙】 スケジュール……………	08
学習ガイダンスレポート……………	04		

お知らせ

重要 修了の手続きについて

本講座の全科目を修了された方、**3月の科目終了試験またはスクーリングをもって修了見込みの方は**、平成24年度「学習のしおり」28ページを参照し、下記の受付期間内に77ページ**修了予定届**〈様式6〉を必ずご提出ください。ご提出のない方には資格証書は発行いたしませんのでご注意ください。

なお資格証書の発行時期は、4月下旬を予定しています。

受付期間 3月修了予定者 2月18日(月)～3月1日(金)

年末年始及び行事による事務取扱いについて

年末年始及び行事により下記の期間につきましては、窓口業務、電話、及び郵便物等の事務取扱いはすべて休業となります。また、図書館等、学内への入校ができませんのでご了承ください。

また、12月27日(木)は「仕事納め」のため、12時をもって業務は終了いたします。

〈事務休業〉

12月27日(木)12時以降～1月7日(月)午前11時まで

1月19日(土)～20日(日)は大学センター試験会場のため入校不可

※なお、12月23日(日)、12月24日(月祝)は冬期スクーリング中につき、窓口での対応のみ実施いたします。

※12月25日(火)12時～26日(水)13時までは、職員研修のため電話対応を休業させていただきます。

ウォームビズの実施について

今年度も昨年に続き、聖徳大学内においてウォームビズを実施いたします。ご不便をお掛けすることもあるかと思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

再掲 図書館サービス概論学習指導書について

「図書館サービス概論」のテキスト教材として『図書館サービス論 学習指導書』(聖徳大学通信教育部)とありますが、こちらにつきまして、今年度の配本はなくなりました。

よって、『図書館サービス論』(日本図書館協会)のみで学習を進めてください。

ご連絡が遅くなりましたことを、心よりお詫び申し上げます。

【参考文献】

1999年から2005年に刊行された和文の単行書を5項目に分類して紹介しています。

ただしテキストブックは除く(掲載年代以降の文献についても、事典・辞書・図書館ハンドブック・統計書等を利用して学習に役立てましょう)。

1. 図書館サービスの基盤
2. 図書館サービスの標準化
3. 図書館サービスの展開
4. 図書館サービスの状況

再掲 質問票のやり取りについて (郵便上の変更点) 質問票 vol.05 13ページ

レポートや試験など、教員へ学習上の質問をする際に利用いただいています「質問票」ですが、現在第一種郵便でのやり取りとなっております。2012年10月1日以降は第四種郵便が利用できるようになります。

送付上の注意点を含めた、新しい「質問票」を、『聖徳通信 vol.5』13ページに掲載しております。記載されている内容をしっかりと読み、間違いのないようにご利用ください。

〈参考〉封書を一通送付する場合

第一種 25gまで 80円 第四種 100gまで 15円

再掲 大学キャンパス入校時の身分証明書の提示について

従来、限定的に安全対策として行ってまいりました入校の際の身分証明書の提示ですが、平成24年4月1日より通年で実施することになりました。大学に来る際は**受講証を必ず持参する**ようお願いいたします。

再掲 お問合わせ先について =変更の願い=

平成23年6月より、下記住所に事務局を移転いたしました。平成24年4月より本学への提出物（レポート課題、各種申込書等）は、すべて右記住所へお送りください。

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
 聖徳大学5号館2階 聖徳大学通信教育部
 TEL 047-365-1200 FAX 047-331-7422

平成24年度 春期スクーリング日程

授業時間 9:00~17:40

2月	11月	AM PM	情報サービス演習Ⅱ (Aクラス)	2月	18月	AM PM	情報資源組織演習Ⅰ	2月	25月	AM PM	情報サービス演習Ⅰ	3月	4月	AM PM	図書館サービス特論
	12月	AM PM			19月	AM PM			26月	AM PM			5月	AM PM	
	13月	AM PM			20月	AM PM			27月	AM PM			6月	AM PM	
	14月	AM PM			21月	AM PM			28月	AM PM					
	15月	AM PM			22月	AM PM			1日	AM PM					
	16月	AM PM			23月	AM PM			2日	AM PM					
	17月	AM PM			24月	AM PM			3日	AM PM					

平成24年度 春期スクーリング 申込用紙 本誌5ページ

平成24年度春期スクーリング申込みの詳細は下記の通りとなります。受講希望者は、本誌5ページの申込書にてお申込みください。

実施場所	本学松戸校舎
申込方法	(1) 受講を希望する科目の申込欄に○印を付けて通信教育学務課宛に送付してください。 (2) 受付後、1月下旬に受講許可証（受講可能科目記載）・振込用紙を送付いたします。指定期日までに受講料を最寄りの銀行より振込んでください。
申込締切	1月11日(金) 必着

振込みについて

1月下旬に春期スクーリング受講許可証・振込用紙を発送いたします。お手元に届きましたら、振込用紙記載の期日までに最寄りの銀行にて振込手続きをお願いします。

- **振込前に、受講許可証の科目名が申込内容と相違ないか、振込用紙の金額に間違いがないかを必ずご確認ください。** 万一申込内容と異なる場合は至急通信教育学務課に連絡してください。いかなる理由があっても振込後の返金はできませんのでくれぐれもご注意ください。
- 納入は銀行振込のみとします。通信教育学務課窓口での支払いはできません。
- 振込みの際、振込番号（20桁）・名前の打電がない場合は入金確認が取れなくなります。ATM等を利用される場合は**必ず名前の前に振込番号（20桁）を打電してください**（打電のできない方は振込用紙をご利用ください）。
- 期間内に入金がなかった場合、期日後入金されても受講できない場合もあります。くれぐれもご注意ください。
- 都合により受講を取りやめる場合は入金せず、「スクーリング受講科目変更・取消願（平成24年度「学習のしおり」71ページ）」をご提出ください。
- 振込用紙の控えは返送していただかなくて結構です。スクーリング終了まで大切に保管しておいてください。

使用教材について

スクーリングの使用教科書は下記の通りです。お近くの書店または本学売店にてご購入ください。

科目	使用教材・持参物	出版社	料金
情報処理技術概論	【持参物】USBメモリー (容量は指定なし、使用しているものでも可)	-	-
情報資源組織演習Ⅰ	資料組織演習—JLA図書館情報学テキストシリーズ	日本図書館協会	1,890円
情報資源組織演習Ⅱ	資料組織演習—JLA図書館情報学テキストシリーズ 【参考書】 情報資源組織論及び演習 (あくまで参考書なので、 購入必須ではありません)	日本図書館協会 学文社	1,890円 2,100円

〈教科書購入希望者について〉

上記教科書を指定の注文書を使用してFAXにて事前に申込み・購入することができます。希望する方は、平成24年度「学習のしおり」巻末の「スクーリング使用教科書注文書」に必要事項を記入の上、早めに手続きをしてください。後日教科書を送付させていただきます。

なお、申込みには教科書の代金の他、別途送料・代引手数料が必要です。詳しくは、平成24年度「学習のしおり」24ページをご確認ください。

※スクーリング当日、本学購買「ジャンティ三越」での購入も可能ですが、教員の要望もあり事前に購入し予習していただくことをお勧めします。

使用教室について

教室は未定ですので、スクーリング当日、7号館入口の学生掲示板にてご確認ください。

※校舎の配置図は、図書館司書課程 科目等履修生「学習のしおり」に掲載しています。

情報資源組織演習Ⅰ・ 情報資源組織演習Ⅱを受講される方へ

情報資源組織演習Ⅰの受講生にはNDC、情報資源組織演習Ⅱの受講生にはNCRとNDCを貸出します。使用の際には以下の事項を守ってください。

- NDC・NCRは個人の責任において管理し、書込み等はいないでください。
- 最終日に必ず返却してください。
- ※紛失、汚損があった場合、弁償していただく場合があります。

申込みにおける注意事項

●受講条件のある科目について

スクーリング科目	受講前に修得すべき科目	受講前に修得すべき科目 (旧カリキュラム)
情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱ	情報資源組織論	資料組織概説
情報サービス演習Ⅰ・Ⅱ	情報サービス論	情報サービス概説

※1 平成24年度春期スクーリングにて上記「スクーリング科目」の受講を希望する学生は、平成25年1月13日(日)の科目終了試験までに上記「受講前に修得すべき科目」の単位を修得する必要があります。試験結果は、2月初旬より結果が出た科目から順次郵送いたします。つきましては、**結果がお手元に届く前に、合格見込みとして申込みが可能となります(申込書該当欄に必ず○印を付けること)**。必ず、期日までにお申込みください。ただし、不合格と

なった場合は該当科目を受講することができません。

※2 「情報処理技術概論」については受講条件はありません。

スクーリング科目	左記受講前に受講すべき科目(同時期受講可)	受講前に修得すべき科目(旧カリキュラム)
図書館サービス特論	情報サービス演習Ⅰ	情報検索演習

※「情報サービス演習Ⅰ」は「図書館サービス特論」を受講する同時期スクーリングまでに受講してください。

※「情報サービス演習Ⅰ」は「情報サービス演習Ⅱ」を受講する同時期スクーリングまでに受講することが望めます。

※「情報サービス演習Ⅱ」は「図書館サービス特論」を受講する同時期スクーリングまでに受講することが望めます。

※申込内容の控えを必ずおとりください。電話での問い合わせにはお答えできません。

※妊娠中の方は受講できません。

※平成24年度「学習のしおり」22ページ[7.面接授業(スクーリング)について]以降もあわせて確認してください。

注意事項

受講期間中	●各自必ず受講証を持参してください。
	●構内下足歩行可能となっております。上履きは必要ありません。
	●自家用車の学内乗り入れはできませんのでご注意ください。
	●昼食は各自ご用意ください。
諸注意	●教科書は各自準備の上、受講してください。
	●スクーリングは1科目3日間ですので、1日でも欠席すると単位は修得できません。
	●大学構内は全面禁煙です。

科目終了試験

試験日：3月10日(日) 午前9：00開始 ※締切りは消印ではなく**必着**です。

事項	期日	時間	受付開始	受付締切	レポート締切
科目終了試験	3月10日(日)	9:00~	1月28日(月)	2月8日(金)	1月11日(金)

●持物……… 科目終了試験 受験票、受講証、筆記用具、時計(一部時計のない会場もあります)

●申込方法… 科目終了試験 受験申込票を受付期間内必着で郵送、または直接窓口へ提出

■平成24年度 3月10日 科目終了試験

都市名	試験場	都市名	試験場	都市名	試験場
札幌	A 北海道教育会館	宇都宮	L コンセーレ	静岡	U ふしみや
盛岡	C 盛岡スコール高等学校	松戸	M 聖徳大学(本学)	名古屋	V 愛知県青年会館
仙台	D ショーケー本館ビル	横浜	O 東武横浜第3ビル	大阪	W 新大阪丸ビル(新館)
郡山	G 尚志教育センター	長岡	Q 長岡市高齢者センター けさじろ	広島	Y 広島ファッション専門学校
水戸	I 茨城県産業会館	長野	S 長野県教育会館	福岡	Z 天神ビル

※各試験場の詳細は『聖徳通信vol.05』6~8ページでご確認ください。

また、本学Webサイトでもご確認いただけます。▶ http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/examination.html

※変更があった場合には『聖徳通信』もしくは別途ご連絡します。

平成25年度 科目終了試験 手続日程(一部・予定)のお知らせ

試験日	受験申込受付開始	受験申込受付締切	レポート締切日
5月12日(日)	3月18日(月)	3月29日(金)	3月 8日(金)
6月30日(日)	5月20日(月)	5月31日(金)	4月26日(金)

※締切日はすべて必着です。

※通学課程の学事日程が現段階で未定なため、**日程はあくま**

でも予定です。参考にしてください。

※平成25年度「学習のしおり」を3月下旬頃に発送予定です。詳細はそちらでご確認ください。

※夏期スクーリングを受講する場合、受講条件となる科目は、5月の科目終了試験に合格することが条件です。

10月21日 & 11月18日

学習ガイダンスレポート

10月と11月に行われました“学習ガイダンス”。両日ともに、新入生を中心に80名程の学生が参加。外の寒さを忘れるぐらい、みなさん熱心に耳を傾けていました。

レポート作成のアドバイス

プログラム

- レポート作成のアドバイス (90分)
- 先輩からのアドバイス (40分)
- 「学習のしおり」(短大司書)に基づく指導 (60分)
- 個別相談 (希望者のみ)

10月21日

短大司書 齊藤 ゆか先生

■レポート作成の手順(例)

- 話題や主題を確定する(何を書くか)。
- 参考資料を収集する
※参考になりそうな資料が見つかったら、A4の用紙などに必要だと思われる部分を写しておいてあとで分類する。その際書籍名とページ数を忘れずに書いておく。



- 参考資料から必要な箇所に付箋をし、各々材料になりそうなものをまとめる。
- レポートのアウトラインをつくる。(分量に沿って大枠を決める)(必ず使用するキーワードの整理)(テーマに対する自分の主張を箇条書きに)
- レポートの条件を確認し、レポートを書く。
- 最終確認。

レポートに関する参考書籍(聖徳大学図書館にある書籍)

- 吉田健正(1997)『レポート・論文の書き方』ナカニシヤ出版
- 木下是雄(1990)『レポートの組み立て方』筑学書房
- 安藤喜久雄(1999)『論文レポートの書き方』実業之日本社
- 戸田山和久(2002)『論文の教室』日本放送出版協会
- 白石利明・高橋一郎(2008)『よくわかる卒論の書き方』ミネルヴァ書房
- 高野繁男(1986)『作文・小論文こうすれば上達する』法学書院

11月18日

短大司書 相良 佳弘先生

■よくないレポート

- 正しい日本語の文章で書かれておらず原稿用紙の使い方がよくない。



例えば…

- ・文字の一字下げができていない「、「」が行頭にきている。
- ・「だ」、「である」調以外の文体、話し言葉、敬語、人名に対する敬称、全角英数字が使われている。これらは字数稼ぎと思われるかもしれない。
- ・1行改行されている。全く段落を分けていない。
- ・主語と述語の対応関係、てにをは、接続詞などがおかしい。1文が長くなると主語と述語の対応関係が混乱しやすい。複文を作るときは、単文を2つ書いてからあとで繋げるとよい。

- 問われていることにこたえていない。

例えば…

- ・課題共通の概念について延々記述してしまう。課題・設題がオーバーラップすることはもちろんあるが、選択していない課題・設題の内容に比重がいつてはならない。
- ・感想文になっている。

そうならないために…

まずはしっかりと「指導書」「テキスト教材」を読み、その上で設題に取り組む。

また、好ましいとされている学習の順番もわかっておいた方がよい(履修順序は基礎的な内容から発展的・専門的な内容になっている)。

先輩からのアドバイス

やさらかな語り口調で、実際の図書館業務についても教えてくださいました。

公務員として図書館でも勤務経験のある 茅野 強さん

短期大学部図書館司書課程を1年前に修了されました。在籍当時に振り返り、ご自身の学習スタイルやアドバイスをたくさん話してくださいました。



2ヶ月に1回程度ある科目終了試験、そのレポート締め切りを目標に、学習計画を立てました。忙しい日々の中で、学習中心は朝の30分。とにかく集中してやりました。休みの日は公共図書館をよく利用しましたね。所蔵数、広さなどをリサーチして比較しました。みなさんもマイライブラリーをみつけてはどうでしょうか。関連書籍、雑誌などで多くの情報が入手できますし、何より自らの将来像が見えてきますよ。

参加者の声

(実施後アンケートより一部抜粋)

わかりやすい説明で今後の学習に役立ちました。

先輩の話を聞き、自分の学習の進め方をあらためて考え直すことができました。

自分だけではなく、同じようなところで悩んでいる人たちがたくさんいることが分かりがらばろうと思いました。

平成24年度 春期スクーリング 受講申込書

●受講を希望する科目の申込欄に○をつけてください。

科目名	期間	受講料	スクーリングコード	申込欄
情報サービス演習Ⅰ	2月25日(月)～2月27日(水)	13,000円	H2554	
情報サービス演習Ⅱ(Aクラス)	2月11日(月)～2月13日(水)	13,000円	H2555	
情報サービス演習Ⅱ(Bクラス)	2月28日(木)～3月2日(土)	13,000円	H2556	
図書館サービス特論	3月4日(月)～3月6日(水)	16,000円	H2557	
情報処理技術概論	2月14日(木)～2月16日(土)	-	H2558	
情報資源組織演習Ⅰ	2月18日(月)～2月20日(水)	13,000円	H2559	
情報資源組織演習Ⅱ	2月21日(木)～2月23日(土)	13,000円	H2560	

※「情報処理技術概論」は、現在在学している受講生全員が修了にあたり必修科目です。

※スクーリング受講料の総経費調整のため、今年度は「情報処理技術概論」の受講料の徴収はいたしません。

※授業時間はいずれも9：00～17：40です。

※本申込書は必ず控えをおとりください(電話でのお問合わせにはお答えできません)。

キ
リ
ト
リ

受講番号 _____ 氏名 _____ 電話番号 _____

携帯番号 _____

科目数 _____ 科目 _____ 受講料 _____ 円

〈該当者は○をしてください〉

* 1月13日の科目終了試験合格見込みにて申込みます →

* 受講者がどちらかのクラスに偏った場合、クラス変更可能です →

申込締切日：1月11日(金)必着



よりよく生きること

齊藤 ゆか先生 【担当「生涯学習概論」(通信科目)】

『よりよく生きること』(エーリッヒ・フロム、2000年、第三文明社)は、私の学生時代からの座右の書です。

小学校の教員を目指していた私(当時18歳)は、希望の大学に合格できず挫折感を味わっていた時でした。私は、これから「どのように生きていくべきか」、「何を志せばよいのか」、迷っていたのです。そんな頃、大学の教養科目でフロムの書籍が紹介されました。

フロムは、「持つこと」、「消費すること」をひたすら求める人間のあり方に対して、「より創造的、生産的な自己感を抱き、理性的に思考し、人との愛に生きる生き方、自己の能力を能動的に発揮し、主体として自己を実感し確信できる生き方」の回復の道を探り、「持つこと」でなく、「在ること」の重要性を説きました。

当時はまだバブルの名残があり、女子大生はブランド物に身を包む浮かれた時代でした。そうした状況に、私は違和感を持っていたのでしょう。フロムの「本質的なことを学び」、「自分のヒエラルキーのなかで誤っているものを正したい」という問いに、「苦痛を、苛立たずに喜んで引き受けねばならない」と応えていま

す。つまり、「努力なしの学習」はないということです。こう思えば、今の勉強が苦しくとも、今の境遇が大変であろうとも、「人間の苦」に立ち向かい、「人間同士の連帯」を強固にすることができるような気がしてきます。

さて、私は現在、学部4年生の担任をしています。就職は苦戦していますが、学生たちは頑張っています。また、学部では「女性のキャリアチャレンジ」というキャリア教育の科目を担当しています。キャリアは、私の一生を「よりよく生きる」(仕事と生活の両面)ための方向づけからスタートします。そうした中、フロムの自己分析の方法は、実に具体的に説いています。

皆様がもし勉強しつつも、自らの一生の生き方に迷っていたとしたら、是非、フロムの『よりよく生きること』を手にとってみてください。

齊藤ゆか先生は、学習ガイダンスでもレポートの書き方の参考としてたくさんの書籍をご紹介してくださいました。詳しくは本誌4ページをご覧ください。

2011年9月修了生からの アドバイス

修了生アンケートより一部抜粋

スクーリングで知りあった方達との情報交換は、とても貴重なものでした。

自己の反省をふまえ、アドバイスできることといえば、

- なるべく短期間に終了できるようにすること(長くなると教科書、レポート課題の変更があるので手間やお金がかかる為)。
 - スクーリングで仲間を見つける(モチベーションの維持や情報交換などいい事がいっぱい)。
- の2点です。皆さん、がんばってください。

資格取得の為レポート作成時に、大学図書館、地元公共図書館だけでなく、県立図書館、国立国会図書館を積極的に利用しました。それが一番大きな収穫になったと思います。地元の方は国立国会図書館に直接おもむくことは難しいと思いますが、web-OPACと相互貸借システムを实际使われることをおすすめしたいです。

スケジュール

1月		科目終了試験	その他スケジュール	図書館開館時間*
1	火			休館
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			8:45~17:30
8	火			8:45~21:30
9	水			
10	木			
11	金	3/10分科目終了試験 レポート締切		
12	土			
13	日	科目終了試験		9:00~17:00
14	月			休館
15	火			8:45~21:30
16	水			
17	木			
18	金			
19	土			休館
20	日			
21	月			8:45~21:30
22	火			
23	水			
24	木			
25	金			
26	土			
27	日			休館
28	月	3/10分科目終了試験 受付開始		8:45~21:30
29	火			
30	水			
31	木			

2月		科目終了試験	その他スケジュール
1	金		
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木		
8	金	3/10分科目終了試験 受付締切	
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木		
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		修了予定届受付開始
19	火		
20	水		
21	木		
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		
27	水		
28	木		

*聖徳大学川並弘昭記念図書館6・7階(閲覧室)の開館時間です。詳しくはHPで▶<http://www.seitoku.jp/lib/index.html>
 ※都合により、開館時間の変更になることがあります。変更の際は図書館ホームページ等でお知らせします。

次号は **2/25** 発行

聖徳通信 vol.06 2012年12月25日発行 第13号
 発行：聖徳大学通信教育部

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学5号館2階
 TEL：047-365-1200(直通) FAX：047-331-7422 <http://www.seitoku.jp/tk/>

聖徳学園は全学園で
 ISO9001・ISO14001を同時認証取得
 [2003年11月18日] (教育機関として日本初)

